

指定訪問介護事業運営規程

（訪問介護相当サービス含む）

令和 5 年 9 月 20 日 第 13 版

有限会社ケアサービス東和
ヘルパーステーション花みずき

指定訪問及び訪問相当サービス介護事業運営規程

ヘルパーステーション花みずき

(事業の目的)

第1条 有限会社ケアサービス東和が指定訪問介護及び訪問相当サービス事業所として開設するヘルパーステーション花みずき（以下「事業所」という。）が、介護保険法に基づいて行う指定訪問介護事業及び訪問相当サービス（以下「事業」という。）の適正な運用のため、人員及び運営管理に関する事項を以下のとおり定め、要介護者及び要支援者等として認定された事業利用者（以下「ご利用者」という。）に対する事業所の介護福祉士又は訪問介護員研修修了者（以下「訪問介護員」という。）による適正な指定訪問介護及び訪問相当サービス等（以下「訪問介護サービス」という。）の提供を目的とする。

(運営の方針)

第2条 事業所の訪問介護員は、ご利用者の心身の特性を踏まえ、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう、食事、入浴、排泄その他生活全般にわたる援助を行う。

2 事業の実施に当たっては、居宅介護支援事業者、地域包括支援センター、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携をはかり、総合的な訪問介護サービスが提供できるように努める。

(事業所の名称など)

第3条 本事業を行う本事業所の名称及び所在地は、次のとおりとする。

(1) 名 称 ヘルパーステーション花みずき

(2) 所在地 神奈川県相模原市中央区淵野辺三丁目12番7号

(職員の職種と員数および職務内容)

第4条 事業所に勤務する職員の職種と員数および職務内容は、次のとおりとする。

(1) 職種 管理者
員数 常勤兼務1名
職務内容 円滑な業務遂行のための訪問介護員や事業に係わる従業員の体制確保、指揮命令等の業務に関する一元的運用管理を行う。

(2) 職種 サービス提供責任者
員数 常勤専従2名（介護福祉士：2名）
職務内容 訪問介護サービスの利用申し込みに係わる調整、訪問介護員等に対する技術指導、訪問介護及び訪問相当サービス計画の作成等を行うとともに、訪問介護及び訪問相当サービスの提供も行う。

(3) 職種 訪問介護員
員数 常勤専従1名（初任者研修）

非常勤専従 12名（ヘルパー1級：1名、ヘルパー2級：9名、
初任者研修：1名、介護福祉士：1名）

職務内容	訪問介護サービスの提供を行う。
(4) 職種	事務職員
員数	非常勤兼務1名
職務内容	事業の円滑な実施のために事務処理等を行う。

(営業日と営業時間)

第5条 事務所の営業日と営業時間は、次のとおりとする。

- (1) 事務所営業日 営業は月～金曜日とし、休日は土・日曜・祝祭日 及び
年末年始（12月30日～1月3日）は休日とする。
- (2) 事務所営業時間 午前8時45分から午後5時30分 とする。
- (3) サービス提供時間 休日なし 6：00から22：00 とする。
(ケアプランのサービス利用票による)
サービス提供日は365日

(訪問介護サービスの提供方法と内容)

第6条 提供する訪問介護及び訪問相当サービスの内容は、介護保険法に基づく次のものとする。

- (1) 身体介助
 - (2) 生活援助
 - (3) 予防介護支援
- 2 訪問介護の提供の開始に際して、事前に利用申込者またはその家族に対し、事業所の運営規程の概要、訪問介護員等の勤務体制、事故発生時の対応、苦情処理の体制等について、ならびに利用申込者が訪問介護サービスの選択に必要な重要事項について、文書を交付して説明し、訪問介護サービスの提供に対する同意を受けるとともに、同意については双方の書面により確認を実施する。
- 3 ご利用者の訪問介護及び訪問相当サービスの申し込みに対して、次の場合以外は、原則として訪問介護及び訪問相当サービスを受け付ける。申し込みを受け付けられない場合は、利用申込者に係わる居宅介護支援事業所に連絡する。
- (1) 事業所の現員からは利用申し込みに応じ切れない場合。
 - (2) 利用申込者の居住地が事業所の通常の事業実施範囲外である場合。
 - (3) 利用申込者に対して適切な訪問介護サービスを提供できない場合。
- 4 訪問介護サービスのご利用者が、任意の時点での支給限度額の残額や訪問介護及び訪問相当サービスの利用状況を把握できるようにするため、訪問介護サービスを提供した際には、提供日、提供サービス内容、訪問介護サービスを提供した訪問介護員その他の必要事項を利用者の居宅サービス計画書又はサービス利用表等に記録する。

(通常の事業実施地域)

第7条 通常の業務実施地域は、次に示す相模原市の一部地域とする。

- (1) 中央区は実施（但し上溝、水郷田名、田名、田名塩田、南橋本は除く）
- (2) 南区の大野台、古淵、若松は実施

(利用料金とその他の費用)

第8条 事業の利用料金は、厚生労働大臣の定めた居宅介護サービス費用基準額及び相模原市長が定める額に基づき、訪問介護サービスが法定代理受理サービスとして提供された場合は、ご利用者の利用負担は居宅介護サービス費用基準額の1割又は2割3割とする。

- 2 第7条に記載した通常の業務実施地域を越えて本事業を実施する場合は、ご利用者より交通費の実費を徴収する。なお、その場合、自動車を使用した場合の1回の訪問に要する交通費は次のとおりとする。

- (1) 実施地域を越えた所から片道15キロメートル未満 300円
- (2) 実施地域を越えた所から片道15キロメートル以上 500円

- 3 前項の交通費の支払いを受ける場合は、事前にご利用者又はその家族に対して文書により説明を行った上で、ご利用者又はその家族の記名捺印した同意書を受けるものとする。

(緊急時等の対応方法)

第9条 訪問介護員は、訪問介護サービスの提供を行っている時に、ご利用者の病状の急変やその他の緊急事態が発生した場合は、速やかに主治医に連絡を行う等の措置を講じるとともに、事業所の管理者へ報告を行う。

(事故発生時の対応)

第10条 訪問介護サービスの提供を行っている時に、ご利用者に事故が発生した場合には、速やかに市町村（相模原市）、ケアマネジャー、ご利用者の家族等、必要に応じて連絡を行うとともに必要な措置を講ずる。

- 2 事故及び事故に際して採った処置について記録する。
- 3 ご利用者に賠償すべき事故が発生した場合には、損害賠償を速やかに行う。

(苦情及び相談に対する体制)

第11条 ご利用者からの相談、苦情等に対する窓口を設置し、自ら提供した訪問介護及び訪問介護に関する要望、苦情等に対し、迅速に対応する。

- 2 前項に対して苦情内容を記録する。

(虐待防止)

第12条 利用者の安全と、人権保護の観点から、適正な支援が実施され、利用者の自立と社会参加の支援を妨げる事のないよう、定期的にまたは適時委員会を開

催し、虐待の防止に努めます。

委員会の実施・開催頻度：年2回 委員長：西山 純子

(その他運営についての重要事項)

- 第13条 訪問介護員は、身分証を常に携帯し、ご利用者への初回訪問時又はご利用者及び家族からの要求に応じて、適時提示するものとする。
- 2 訪問介護員の質的向上をはかるため、次の研修を設ける。
- (1) 採用時研修 採用後1月以内
- (2) 継続研修 毎年1回
- 3 事業所は、訪問介護員及び事業に関与する従業員に対して、業務上知り得たご利用者及びその家族等の情報の秘密保持を義務づけ、雇用契約終了後も秘密保持義務が存続する旨が明示された雇用契約書を取り交わす。
- 4 事業所は、訪問介護員及び事業に関与する従業員に対して、清潔の保持及び健康状態の管理に努めることを義務づけ、訪問介護員からご利用者へ、又はご利用者から訪問介護員への感染を予防する対策をはかる。

附 則

この運営規程は、平成16年9月1日から施行する。

なお、本規程は必要により見直すものとする。

第2版 平成18年11月1日 第4条 介護職員の員数を記述のとおり変更

第3版 平成22年8月1日 第4条 介護職員の員数を記述のとおり変更

第5条(1) 営業日及び休日を記述のとおり変更

第5条(2) 営業時間を記述のとおり変更

第5条(3) その他 電話などにより・・・の項を削除

第7条 通常の業務実施地域を記述のとおり変更

第8条(1)(2) 交通費を記述のとおり変更

第4版 平成25年9月1日 第4条 介護職員の員数を記述のとおり変更

第5版 平成27年4月1日 第4条 介護職員の員数を記述のとおり変更

第5条(1) 事務所の休日に祝祭日を追加

第5条(2) 事務所営業時間を午後5時30分までとし15分短縮

第6版 平成27年9月1日 第4条 介護職員の員数を記述のとおり変更

第7版 平成28年7月1日 事業の更新申請に伴い、全項を見直し、記述のとおり変更

と共に、事故、苦情の条項を追加

第8版 平成28年9月1日 通常の事業実施地域を相模原市中央区及び南区の一部地域に変更

第9版 平成29年9月1日 第4条 介護職員の員数を記述のとおり変更

第10版 令和2年6月1日 第4条 介護職員の員数を記述のとおり変更

第11版 令和3年9月1日 第4条 介護職員の員数を記述のとおり変更

第12版 令和5年3月1日 第4条 介護職員の員数を記述のとおり変更

第13版 令和5年9月20日 第12条 虐待防止を追加